

平成22年度 福岡県公共図書館等協議会「資料収集・保存委員会」報告

1 設置目的

近年の図書館に対する住民の高度化・多様化する要求に応えるためには、肥大化・多様化した図書館資料を各図書館が効率的に収集・保存するとともに、県内公共図書館が連携しながら収集・保存・提供していく必要がある。そこで、これから図書館資料の収集・保存の在り方やその実施方法についての調査研究を行う。

2 本年度の調査研究事項

分担収集及び分担保存を推進していくため、文化財調査報告書の分担収集保存について調査する。

3 協議の概要

(1) 第1回委員会（平成22年7月8日）

文化財調査報告書の分担収集保存に関する概況・課題等を事務局より説明した。
まず県内の収集保存の実態を把握するため、アンケート調査を実施して調査報告書を作成し、その結果を盛り込んだ「文化財調査報告書収集指針（案）」を作成し、第2回委員会で審議することとした。

(2) 第2回委員会（平成22年12月9日）

文化財調査報告書の収集保存状況に関するアンケート調査の結果報告書及び「文化財調査報告書収集指針（案）」について協議した。
また来年度の調査研究事項について協議した。

4 協議結果のまとめ

(1) 文化財調査報告書の分担収集保存に関する調査報告書及び「文化財調査報告書収集指針（案）」について協議の上確定し、第3回理事会で承認を得た。

(2) 来年度は新聞雑誌分担収集保存体制及び県内公共図書館と類縁機関との連携について協議することとした。